

2018.11.1  
第2版

# かがやき新聞 秋号

発行所：大原出張所 Tel075-744-2020

発行人：北部山間かがやき隊 大原担当 田邊 成悟

## 百井湯上げ祭り

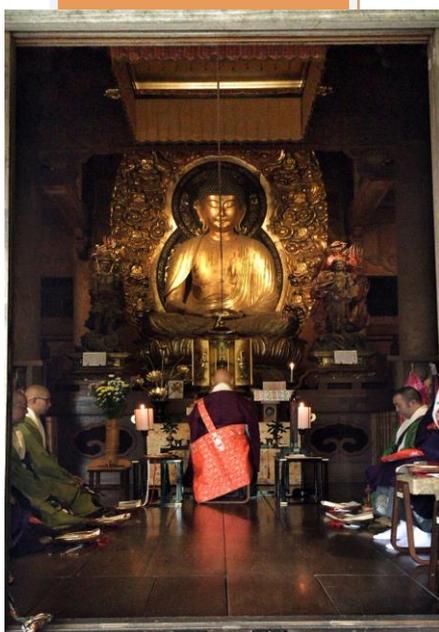


10月7日(日)百井町の思子淵神社にて、「湯上げ祭り」が行われました。大釜に湯を沸かし、巫女さんが米、塩、御神酒を窯に入れ、二枚のお清めをした笹で、窯の湯をかき混ぜる。そして、天高く湯を舞い上げ、厄払いを行うという神事でした。私は今回、初めて参拝させていただいたのですが、神聖な雰囲気の中、しっかりとお参りさせていただきました。



思子淵神社では今年7月の大雨と経年劣化により、神社の鳥居が倒壊しました。しかし、12月3日(月)に地域住民による鳥居再建が行われます。神社の鳥居は百井伝統の杉の皮つきの鳥居が使用されており、全国的にもたいへん珍しい作りの鳥居となっています。私も是非、お手伝いさせていただきたいと思っております。

## 平成30年 惟喬親王 1122年 法要



10月10日(水)天台声明発祥の寺院、大原 勝林院にて、惟喬親王 1122年鑽仰御遠忌法要が行われました。三千院の門主が導師を務め、三千院、宝泉院、実光院、浄蓮華院、計7名の御住職の方々の法要があり、その後には波多野元三郎氏による「洛北雲ヶ畑に伝わる惟喬親王伝説」の講演が行われました。

今年で復活3回目となる惟喬親王 1122年法要。私は初めて参拝させていただいたのですが、堂内の響き渡る念仏と声明に、心洗われる清らかな気持ちになりました。

## 大原学院文化祭



10月11日(木)大原学院にて、大原学院文化祭が行われました。1年生から9年生までの全校生徒によるプログラムでした。1・2年生劇「よろしくニンジャ 入学試験のまき」、3・4年生劇「宝物をさがして、」、5年生劇「MOMOTARO The Peach Boy」、6年生劇「アオギリにたくして」、7年生劇「浦島太郎 VS 現代人」、8年生劇「ベイマックス かけがえのない絆」、9年生劇「命の輝き」。

どのプログラムも内容が豊かで、観ていてとても面白かったです。中でも写真で使わせていただいた、全校合唱が思わず、ぐっと心に来るものがありました。感動をありがとうございます。

## 三千院観音大祭 百味供法要



10月18日(木)三千院にて、三千院観音大祭 百味供法要が行われました。観音様に日頃の感謝を込めて、「百味」(百味の穀物、野菜、果物、乾物など)のお供え物を御宝前にお供えする行事で、当日は大原観光保勝会さんと味工房 志野さんによる、振る舞いおぜんざいの接待なども行われていました。つくたてのお餅でのおぜんざいはとても美味しく、心も体も暖まりました。木々の紅葉の始まりを知らせてくれるかのような天気の中、安らかな心で参拝させていただきました。



## 百井町 稲刈り

9月中旬から10月22日(月)にかけて、百井町の稲刈りのお手伝いをさせていただきました。田を持つ人と同じく、十人十色、農法も異なった田植えで生まれた稲の表情はどれも個性的で、刈り込む作業はとても有意義で面白かったです。水捌けの悪かった田での手作業による稲刈りは、足場が悪くて、刈り込むのにとっても苦勞しました。



稲刈りのタイミングは人間の予定など露知らず、天気や自然環境の状況で大きく動かされるので、見極めがとても大切だと感じました。正に地の五穀に精神を養う作業で、功德と辛苦によらざることはなすとは良く言ったものだと、身をもって知ることができました。一粒の米のありがたさを知る事で、新米がとても楽しみになりました。